



# コモンズ30 +しづぎんファンド

〈月次報告書〉



## ● 基準価額の推移



## ● ファンドのデータ

(2016年2月29日付)

基準価額	9,040円
純資産総額	411百万円

## ● 基準価額の騰落率

(2016年2月29日付)

1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	設定来
▲8.77%	▲17.18%	▲12.27%	▲15.89%	▲9.60%

## ● ポートフォリオの構成比

	当月末	前月末比
コモンズ30ファンド (マザー)	91.3%	▲0.3%
静岡銀行株式	7.8%	0.8%
現金等・その他	0.9%	▲0.5%
構成銘柄	31社	±0社

## ● 分配実績

第1期 (2015年12月18日)	0円
----------------------	----

## ● 運用状況(コモンズ30+しづぎんファンド)

当ファンドは、コモンズ30マザーファンドを純資産総額の90%を組み入れ、静岡銀行株式を10%を上限として高位に組入れることを運用方針としています。2月末における各組入比率は、コモンズ30マザーファンド91.3%、静岡銀行株式7.8%です。当ファンドの月間リターンは8.77%の下落となりました。なお、コモンズ30マザーファンドは7.84%の下落、静岡銀行株式は20.42%の下落となっています。コモンズ30マザーファンドの運用状況については下記をご参照ください。

## ● 運用状況(コモンズ30マザーファンドについての記載となります)

### ◎2月のファンド月間リターンとその要因

2月のファンド月間リターンは7.84%の下落となりました。銘柄別の月間リターン上位5銘柄は、「資生堂(+9.78%)」、「ユニ・チャーム(+5.43%)」、「ベネッセホールディングス(+2.54%)」、「マキタ(▲0.90%)」、「丸紅(▲0.91%)」となりました。一方、下位5銘柄は、「デンソー(▲18.86%)」、「日立製作所(▲18.50%)」、「旭化成(▲17.51%)」、「クボタ(▲17.30%)」、「セブン&アイ・ホールディングス(▲15.38%)」となりました。あくまでご参考ですが、同月のTOPIXは9.37%の下落となり、当ファンドはTOPIXを1.54%上回りました。

### ◎新規買付及び全売却決定銘柄、月末の組入銘柄数

2月に決定された新規買付銘柄及び全売却銘柄はありません。したがって2月末の組入銘柄数は前月と同様に30銘柄となりました。

### ◎2月末のポートフォリオの構成比(株式組入比率)

2月末の株式組入比率は前月末(98.5%)から約1%引き下げ、97.3%となりました(残り2.7%程度は現金などを保有)。月を通しての株式組入比率は前月水準となる99~98%程度を維持しました。

### ◎2月末の組入上位10銘柄と投資行動

2月末の組入上位10銘柄は、「シスメックス」、「資生堂」、「ユニ・チャーム」、「楽天」、「信越化学工業」、「日立製作所」、「日揮」、「日東電工」、「デンソー」、「ディスコ」です。投資行動としては、「投資委員会」にて承認された運用計画に基づく各銘柄の組入比率(2.5~3.5%)とするために、株価下落により相対的に組入比率が下がった銘柄を買い増し、相対的に組入比率が上がった銘柄を一部売却しました。

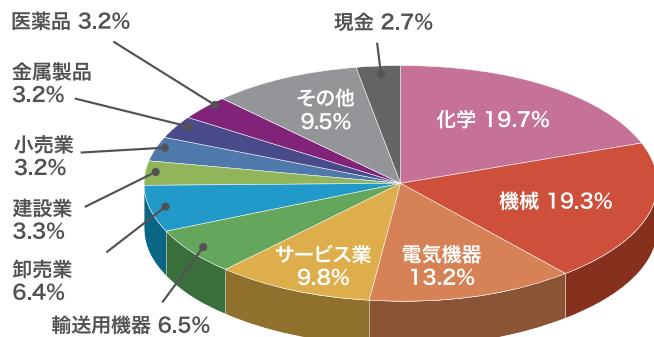
### ◎運用・調査体制について

運用・調査体制については5ページ目をご確認下さい。

運用部長・チーフポートフォリオマネジャー 糸島 孝俊

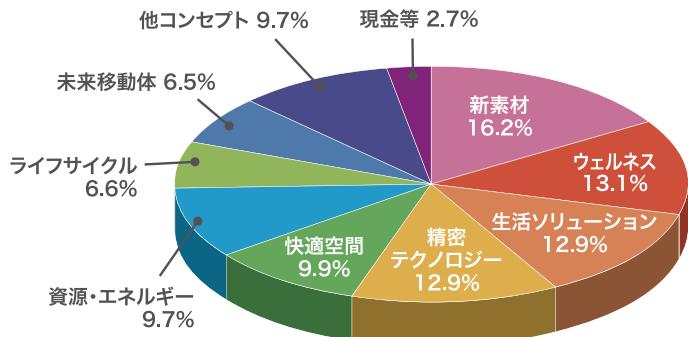
## ● コモンズ30マザーファンドの業種別構成比と未来コンセプト別構成比

### ◎ 業種別構成比



### ◎ 未来コンセプト別構成比

(2016年2月29日付)



- 比率は純資産総額を100%として計算しております。
- 比率は四捨五入の関係で合計が100%にならない場合があります。
- 業種については東証33分類に基づいて記載しております。

※未来コンセプトは全10種類。詳細は5ページ参照

## ● 組入上位10銘柄(静岡銀行株式を除く)

(2016年2月29日付)

銘柄名 [コード]	業種	未来コンセプト	概要
システムズ [6869]	電気機器	ウェルネス	ヘルスケアの進化に貢献する企業です。ヘマトロジー(血液中の赤血球や白血球などの数や種類、大きさを分析することにより、精密な検査が必要かどうかを判断するための検査)分野において世界No.1シェアを確立。大学、研究所、病院を顧客に急発展し、サステナブル企業として成長を続けています。
資生堂 [4911]	化学	ウェルネス	巨大市場の中国、アジアで認められた美の感性、アジア人の肌を知り尽くした技術、おもてなしの心(接客力)が成長の牽引力となっています。
ユニ・チャーム [8113]	化学	ライフサイクル	これまで培ってきたマーケティング力を生かし、新興国ではトイレタリーで、先進国ではペットケアでの成長を目指しています。経営の仕組み化や、他社から学び継続的改善をおこなっていることは、強みの一つです。
楽天 [4755]	サービス業	生活ソリューション	社内公用語の英語化、海外企業買収など、成長に向けた強い意欲が際立ちます。社員による店舗サポートが強みで、理念の共有、教育等の人的資産投資を積極的に行ってています。
信越化学工業 [4063]	化学	新素材	収益に対しての執着心が強く、強いポジションを築いています。塩化ビニルなどの汎用品と、半導体ウエアなどの先端テクノロジーの双方で高いシェアを獲得しています。
日立製作所 [6501]	電気機器	社会インフラ	2008年度の巨額赤字後、マネジメントの強力なリーダーシップで進められた構造改革で強靭な組織になり、収益体质も強化されました。「インフラとITをつないで、世の中を便利にする」をモットーに、グローバルでの展開を加速。重視する「ダイバーシティ」が、成長の大きな武器になります。
日揮 [1963]	建設業	資源・エネルギー	世界約70カ国、2万件以上のプロジェクト実績があり、他社に先駆けて海外展開しました。オイルメジャー、新興国からの絶大な信頼で、世界のエネルギー需要に貢献しています。また新興国の水処理等の環境事業へも参入し、成長を目指しています。
日東电工 [6988]	化学	新素材	成長が期待される環境や医療向けなどに事業領域を柔軟に変化させながら、固有の技術をベースに、シートやフィルムに付加価値を加えた製品で成長しています。それぞれの地域ごとに品質や価格を調整し、シェアの獲得を目指しています。
デンソー [6902]	輸送用機器	未来移動体	1949年にトヨタ自動車から分離独立して「日本電装」として創業。自動車市場の拡大や自動車のモジュール化(複数の機能をまとめた部品にすること)などが追い風となります。今後の成長が期待される自動運転では、ソフトウェア開発に注力するとともに、技術力を武器に強みを発揮していく見込みです。
ディスコ [6146]	機械	精密テクノロジー	半導体やLEDの製造に欠かせないグラインダーやダイサーなどを製造しています。「誰が正しいかではなく、何が正しいか」など、ディスコバリューで自社の経営体制も磨き続けています。

## ● 新規組入投資先

なし

## ● 今月のピック！

2月はデンソーの株価が18.86%の大幅下落となりました。2月初旬の2016年3月期通期業績計画の下方修正発表(通期経常利益で、前期比6%増の3,500億円から同0.2%増の3,320億円へ)や想定レート(115円／ドル)を超える円高進行などが悪材料となりました。短期的な業績には停滞感が出ていますが、将来に向けた戦略は着々と進んでいます。同社はADAS(先進運転支援システム)や自動運転など車社会の変化を睨み、ソフト開発力を強化しています。自動運転では、画像を認知・処理・表現するプロセスが重要になるほか、高速道路の合流や見通しの悪い交差点で通信網を活用して安全性を高める技術などが重要となります。2月は、画像処理ソフトに強みを持つモルフォとの資本提携、携帯電話の通信網を利用した運転支援システムの研究開発でNTTドコモとの協力、などが発表されました。

運用部・シニアアナリスト 上野 武昭

## ● 企業との対話

こんにちは。マーケティング部の馬越です。

コモンズらしいセミナーとして好評をいただいている「統合レポートワークショップ」。今回はコモンズ30ファンド投資先企業の三菱商事と初めてコラボセミナーが実現！武久IR部長と共に、第18回日経アニュアルリポートアウォード優秀賞を受賞した同社の統合報告書の作成に携わったIR部、環境・CSR推進部の皆様が現場の声を届けてくださいました。

武久部長は、冒頭「作ることが目的でなく、統合報告はあくまでも対話のツール。いつでもこの統合報告書を持って投資家の皆さんに説明できるようにしている」とコメント。

当日は10代の投資初心者の学生さんから投資歴の長い60代の方まで、様々な方々が参加し、グループごとに良かった点や改善点など審査シートをもとに話し合い、発表しました。「資源株だと思っていたが利益の21%しか資源分野はなく、資源以外にこんなに広い分野に取り組んでいるんだ」など、捉えにくい総合商社の実態がわかりやすく表現されているという評価の声があがったり、「初心者にとってはボリュームがあり過ぎるのではないか」、「CSRやコーポレートガバナンス(企業統治)を大事にしている背景も説明されていると良かった」など、中には厳しい指摘もありましたが、それらは同社への強い期待から生まれてくるものだと感じられました。

武久部長よりメッセージが届いています。「先日は統合報告書のワークショップに参加させて頂き、厚く御礼申し上げます。普段なかなか耳にすることが無い、個人投資家の皆様のご意見を直接お伺いでき、大変有意義だったと感じております。今回頂いた貴重なご意見を反映させ、より進化した報告書を皆様にお届けしたいと思います。また、今後も投資家の皆様との対話をより一層深めて参りたいと考えておりますので、引き続きご支援、ご指導の程、宜しくお願ひ申し上げます。」

当日の様子を弊社のブログでもご紹介しております。是非ご覧ください。

[http://park.common30.jp/2016/02/blog-post\\_24.html](http://park.common30.jp/2016/02/blog-post_24.html)

\*統合レポートとは？企業の売り上げなどの財務情報に、環境や社会への配慮などの非財務情報を加えて、中長期的な企業価値の向上を投資家はじめあらゆるステークホルダーに伝えるレポート(上場企業の1割くらいの企業が発行)。

\*三菱商事株式会社の統合報告書はこちらからご覧いただけます。

<http://www.mitsubishicorp.com/jp/ja/ir/library/ar/>



マーケティング部 馬越 裕子

## ● メディアに登場！

日付	掲載メディア	ニュース
2月6日	TV東京	『マネーの羅針盤「ブルベア羅針盤」』に糸島が出演しました
2月14日	日経ヴェリタス	「マイナス金利の家計防衛術 専門家の見方」で渋澤が「成長狙い長期投資の種まき」としてコメントしました
2月15日	日経電子版	<a href="#">「マネーブログカリスマの直言」に渋澤が「マイナス金利は成長への覚醒を促す苦い薬」と題し寄稿しました</a>
2月15日	日経電子版	<a href="#">「株、1万6000円回復も解けぬ投資家の警戒感」で糸島がコメントしました</a>
2月25日	日経電子版	『株、16000円を挟み一進一退 行く手阻む22兆円の「壁」』で糸島がコメントしました

## ● ちょっといい話

### 【NHK朝ドラ あさが来た】

コモンズ投信 伊井です。

今、NHKの連続テレビ小説「あさが来た」では、日本に銀行が次々と出来た時代が描かれています。渋沢栄一が、ベンチャー企業として日本初の商業銀行となる第一国立銀行(民間の銀行)を設立したのが1873年の明治6年。ドラマの中でも「銀行の神様」と紹介される渋沢栄一が、銀行経営で一番大切なことは「信用」ですよ。と話すシーンは、主人公の“あさ”でなくとも感激します。“あさ”は、それまで炭鉱事業をしていましたから、そんな発想はなかったんですね。その後、信用をつくるためには教育が重要ということも学んでいきます。リーマンショック以降、金融規制が強化されてきていますが、まさに投機的になり過ぎた金融ビジネスから本質的な金融業に回帰する流れだと考えています。そこには生活者や企業から、信用されなければならないとの原点回帰が大切です。

コモンズ投信の設立は、リーマンショックの真っ只中でした。単に金融商品を運用・販売するのではなく、私たちの理念や運用哲学をお伝えし、共感頂ける方々に集まってきてほしいとの想いで、共有地の英語標記となるコモングラウンドから『コモンズ投信』と社名を決めました。当社会長渋澤が、渋沢栄一の5代目にあたるからでありませんが、今の「あさが来た」を見ているとコモンズ投信の創業時の頃を思い出します。

年初から波乱の株式市場ですが、創業時の思いを大切に私たちも頑張ってまいります。



コモンズ投信株式会社 代表取締役社長 伊井 哲朗

## ● 運用体制と役割(コモンズ30マザーファンド)

- 新規組入投資先と全売却投資先の決定は、投資委員会での全員一致が原則
- 20%以上の現金比率についても、投資委員会で決定
- メンバーと役割は以下の通り

伊井 哲朗	代表取締役社長 最高運用責任者	・投資委員会議長 ・10~20%の現金比率の決定
渋澤 健	取締役会長	・非財務的な企業価値を含む経営の視点
糸島 孝俊	運用部長 チーフポートフォリオマネージャー	・新規組入・全売却の投資委員会への提案 ・組入先ウェイトのリバランス(2%~4%) ・10%以下の現金比率の決定
鎌田 聰	運用部 シニアアナリスト 兼 ポートフォリオマネージャー	・新規組入・全売却の投資委員会への提案
上野 武昭	運用部 シニアアナリスト	・新規組入・全売却の投資委員会への提案
末山 仁	運用部 シニアアナリスト	・新規組入・全売却の投資委員会への提案

## ● 投資銘柄の選定プロセス



## ● 未来コンセプトについて

当ファンドが独自に行っている業種分類です。以下のように10種類に分類を行っております。

### コモンズ流未来コンセプト10

資源・エネルギー	新素材	精密テクノロジー	ウェルネス	生活ソリューション
社会インフラ	未来移動体	快適空間	地球開発	ライフサイクル

## ● コモンズ30+しづぎんファンドの費用について

購入時手数料	指定販売会社が、別途定める購入申込手数料を申し受ける場合があります。
換金手数料	ありません。
運用管理費 (信託報酬)	ファンドの純資産総額に年1.242%(消費税込)を上限とした率を乗じて得た額とします。なお、基準価額は、信託報酬控除後のものです。信託報酬は、純資産総額の一定の増加により遞減する仕組みになっています。
信託財産留保額	ありません。
その他の費用 手数料	当ファンドに組み入れる有価証券等を売買する際の売買委託手数料およびこれにかかる消費税等相当額などの実費が投資信託財産より控除されます。また、目論見書・運用報告書等作成費用、監査費用、信託事務に要する諸費用等として、純資産総額の0.108%(消費税込)を上限として投資信託財産より控除されます。

※上記の手数料(費用)等の合計額については、保有期間に応じて異なりますので、上限額等を事前に示すことができません。

## ● コモンズ30+しづぎんファンドのリスクについて

当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資するため、その基準価額は変動します。したがって、お客さま(受益者)の投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割込むことがあります。委託会社の運用により生じるこうした基準価額の変動による損益は、すべてお客さま(受益者)に帰属します。なお、投資信託は預貯金と異なります。  
※リスクの要因は、上記に限定されるものではありません。詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

## ● お申込みメモ

信託設定日	2014年12月29日
信託期間	無期限(ただし、ファンドの残存口数が10億口を下回った場合等には信託期間の途中で信託を終了させることができます。)
分配方針等	毎決算時に、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないことがあります。当ファンドは分配金再投資専用です。よって、分配金は税金が差し引かれた後、自動的に再投資されます。なお、収益の分配に充てなかつた利益については、運用の基本方針に基づいて運用を行います。
購入単位	販売会社によって異なります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
購入価額	購入申込受付日の翌営業日の基準価額
換金単位	販売会社によって異なります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
換金価額	換金申込日の翌営業日の基準価額
換金代金の支払い開始日	換金申込日から起算して5営業日目
申込締切時間	購入・換金ともに原則毎営業日の午後3時までです。 午後3時を過ぎてのお申込は、翌営業日のお申込みとして取扱います。

## ● 販売会社一覧

販売会社名称	登録番号	日本証券業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人日本投資顧問業協会	日本商品先物取引協会
(株)静岡銀行	登録金融機関 東海財務局長(登金)第5号	○	○		
マネックス証券(株)	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第165号	○	○	○	
静銀ティーエム証券株式会社	金融商品取引業者 東海財務局長(金商)第10号	○			